

平成25年度

# 第21回サマーキャンプ中学生の翼

# 帰国報告

素晴らしい思い出を胸に

今年で21回目を数える「サマーキャンプ中学生の翼」事業は、中学2年生15人が参加して12日間の日程で行われました。

7月29日の朝、小野町を出発し成田空港からアメリカ合衆国ニューアーク空港まで13時間の搭乗を経てグレンロック町へ到着。グレンロックのヴァンカレン町長をはじめホストファミリーの皆さんが温かく出迎えてくれました。歓迎会では、吉田団長が大和田町長の感謝のメッセージを伝えました。歓迎会が終わると団員たちはその日からホームステイに入りました。

翌日からは町内の図書館、消防署、警察署、役場などを見学しました。またニューヨーク市内研修では自由の女神像やエンパイアステイトビルなどアメリカ

を代表する場所を見学したり、本場のミュージカル「ライオンキング」を鑑賞したり、団員たちはアメリカという国のスケールの大きさと文化を満喫していました。

後半のキャンプでは、キャビンといわれる宿泊棟に現地の子どもたちと一緒に宿泊し、カヌーでの川下り、タワー（壁登り）、アーチェリー、マウンテンバイク、乗馬、水上スキー、ゴーカート、折り紙などの工作、トラピース（空中ブランコ）、レーザータグ（サバイバルゲーム）など、さまざまな活動を体験しました。

団員たちは、日本とアメリカの文化の違いを実際に体験し、アメリカ人の心の広さや温かさ、優しさに感激しながら8月9日全員元気に帰町しました。

団長および団員による研修報告を掲載します。

